

## 第四中学校・第八中学校統合委員会 要 点 記 録

### 第 7 回

開 催 日 時	令和元年11月20日(水) 午後6時30分～8時15分	
開 催 場 所	野方区民活動センター 3階洋室A・B	
出席者	委 員	渡辺勲、伊藤英男、西山篤臣、関根仁美、遠藤久美、 亀山正樹、杉谷華織、佐久間利彦、下山田智恵、中田あき子、 中川明、藤田由紀、大柴文子、和泉智乃、大槻麻里、 熊谷恵子、竹之内勝、遠藤純子、河村明彦、伊藤廣昭、 塚本剛史  (敬称略、名簿順)
	事務局	子ども・教育政策課学校再編・地域連携係
会 議 次 第	【議事】 1 校名の検討について 2 その他	

### 第7回 第四中学校・第八中学校統合委員会 会 議 要 旨

#### 1 開 会

##### 委員長

定刻となったため、これより第7回学校統合委員会を開会する。本日、傍聴者がいるため、許可を諮りたい。

—異議なし—

##### 委員長

傍聴者は、傍聴券の裏側に記述されている注意事項を守り、議事の進行を妨げないようにお願いします。

#### 2 議 事

##### 議事(1)校名の検討について

##### 委員長

それでは議事に入る。議事(1)校名の検討について、事務局より説明を求める。

##### 事務局

資料1「校名募集結果について」は、地域に関するもの、両校に関するもの、自然を連想させる言葉が入ったもの、元号が入ったもの、それ以外に事務局で分類した。この公募結果から五つ以内で選ぶこと、その他思いついた校名について、各委員に事前に提出をお願い

した。

候補として追加された校名は、中野妙正（なかのみょうしょう）、中野さくら（なかのさくら）、明和（めいわ）である。

■資料1「校名募集結果について」を説明

1. 募集期間 令和元年7月12日（金）～9月6日（金）
2. 応募総数 57（枚数57：応募箱48、FAX7、郵送2）
3. 種類 33

（分類毎、50音順）

地域に関するもの			
NO.	学校名	よみがな	主な説明（理由）
1	鷺宮	さぎのみや	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鷺宮地区で「鷺宮中学校」が今までに存在していなかったのが不思議に思えます。「鷺宮小学校」「鷺宮高校」が現存しているのは是非命下さい。</li> <li>・地名と一致した歴史的に重みのある校名としたい。</li> <li>・鷺宮高校も近くにあり一貫性がある。</li> <li>・鷺宮地区にあるので皆に親んでもらえるような学校になってほしい。</li> <li>・鷺宮地区にある学校なので地域の皆に親んでもらえるように。</li> <li>・鷺宮小に通っているの、鷺宮を中学校でも使用してもらえたら嬉しいと思ったから。</li> <li>・鷺宮の町に新しくできる中学校であるから。</li> <li>又数年先には、小学校の統合により、町名「鷺宮」がこのままでは学校名からなくなるから。</li> <li>・古代からの地名を優先、大切に</li> <li>・学校の所在地がわかりやすい</li> <li>・番号のついた名称は無機質である</li> <li>・鷺の宮は昔からの地名で有名です。都内では名前がすぐ地域として理解してもらえる。</li> <li>・現在同名の中学校は存在していない。</li> <li>・鷺の宮地区の父兄に愛されるひびきがある。</li> </ul>
2	鷺ノ宮	さぎのみや	昔からの鷺宮の地名は残したい
3	中野西	なかのにし	東西南北のうち、現在西だけ校名無い為、また位置的にも西側にあるため
4	中野さわやか	なかのさわやか	さ…さぎのみや わ…わかみや や…やまと か…かがやき 統合する地域の頭文字のくみあわせ。それらがかがやいている！！
5	西中野	にしなかの	今ある中学校が東西南北を使っているから
6	東鷺宮	ひがしさぎのみや	さぎのみやのでんとうのをこしたい。
7	みはと	みはと	みはと小ができたから、みはと中学校がいなーとおもいます。
8	美鳩	みはと	<ul style="list-style-type: none"> <li>・美鳩小もあり、げんざいの美鳩小の場所にできる中学校だから。</li> <li>・小学校が美鳩小学校なので、合わせた方が覚えやすいし、どこの場所か区別がしやすいと思う。</li> </ul>
9	妙正	みょうしょう	<ul style="list-style-type: none"> <li>・妙正寺川沿いにある。</li> <li>・美鳩小の方に移転しても、妙正寺川沿だから。</li> <li>・「寺」をつけないのは、お寺の雰囲気をつけたくないから。</li> <li>・四中は妙正寺川を挟んで存在しました。八中も妙正寺川に近く、2校揃って、この川に沿って居て、他に例がないと考えました。</li> </ul>

10	妙正寺川	みょうしょうじがわ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家族四人に第四中学校・第八中学校の卒業生はありませんが、妙正寺川沿いの白鷺に20年以上住んでおります。</li> <li>・第4中は校舎と校庭の間を流れており、又美鳩小の脇にも流れており、第8中も妙正寺の側に位置している。3地域にはゆかりと地域特性が浮かぶ川である。その縁を公用したい。</li> </ul>
11	妙正寺リバーサイド	みょうしょうじりばーさいど	妙正寺川のほとりにある区立の建物にも、妙正寺川を残す、名のるものがない、この機会に妙正寺川を名のるものがあったら良い
12	大和やよい	やまとやよい	<p>大 (大きな心) 和 (令和の和・第四と第八の生徒達の和) やよい (第四と第八が令和3年(2021年度)に統合した事を忘れないように第八・第四をひらがなで(やよい)としました)</p> <p>第四・第八の子供達が、そして先生方、スタートラインは皆一緒である事を忘れないように、大事に皆仲良く、勉強に、部活に、そして新しい友達、仲間と中学校生活が送れるよう願っています。また喧嘩をしても、仲良くなれるような、また周りにいる人達はそれを(やめろ)と言えるような人、皆が協力して、仲良く楽しい、学校生活を送ってください。</p>
13	若草	わかくさ	南門前の通り名だから
14	若鷺	わかさぎ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・二つの地名を合わせて、若々しい凛とした中学生がイメージできました。</li> <li>・私は若宮小の卒業生であり、子供もお世話になりました。歴史があり、馴染みもある若宮の名を大切にしたいと思います。また白鷺や鷺宮の地名も入れて地域に密着した自分達の学校との思いも込めました。若鷺に、今は未だ若い輝かしい将来に向かって元気に飛翔しようとする若い鷺達のイメージも込めました。</li> <li>・現住所の町名が若宮になった時、若く洗刺とした、街づくりを目指したそうです。生徒たちにも洗刺と学校に通ってほしいと思うので、「若宮中」も良いと思うのですが、若宮小のイメージが強いので、「若宮」の由来である若い鷺の宮から「若鷺」にしました。</li> <li>・小学校→美鳩小学校と付けられたので、その上の中学校とし、一段級あげ「はと」→「さぎ」にし、出世してほしい人材作りとなる様に希望を含め応援している。</li> <li>・「さぎ」 つるではやや小さいがくちばし・首・足が長いのがいい。小は大になる。</li> <li>・若宮と鷺宮にある中学校の合併統合なので。</li> <li>・第四+第八=第十二というナンバースクールもいいですが、あまりにも幼稚ですね。</li> </ul>
15	若宮	わかみや	<ul style="list-style-type: none"> <li>・住所が中野区若宮3丁目だから</li> <li>・若宮小学校の跡地で馴染みがある。</li> <li>・若宮地域にあるので誰でも覚えやすい。</li> <li>・旧若宮小学校を卒業した地元の方々に覚えやすく、そしてなくなってしまった母校への思いと親しみを込めて、もう一度、この校名の復活を願いました。</li> <li>・数字だと、どこにあるかわからないので、やめたほうがいいと思います。誰でもわかりやすい名前なので。</li> <li>・若宮小学校の跡地ということもあるし、若宮小学校の名前を忘れてほしくないから。</li> <li>・旧若宮小学校(今の美鳩小学校)に跡地である若宮3丁目に校舎が建てられる。若宮という住所と、学校に旧名に歴史的背景により、他のどの候補名よりもびっぴりの校名であると思うます。</li> </ul>
16	若宮台	わかみやだい	<ul style="list-style-type: none"> <li>・統合新校の所在地は「野方・大和町(現四中所在地)」と「鷺宮(現八中所在地)」の中間地点にあり、その地名の名称としては「若宮」がすでに定着している。</li> <li>・「妙正寺川」北側高台に建つ新校舎の雄姿からは「〇〇台中学」という校名が相応しい。</li> </ul>
17	若宮令和	わかみやれいわ	地名と元号を合わせました。
18	若和	わかわ	若宮と大和をあわせた。(今。大和にあって、次は若宮だから)
<b>両校に関するもの</b>			
NO.	学校名	よみがな	主な説明(理由)
19	十二	じゅうに	まだ十一中学校しかできていないし、8+4で12だからです。

20	だい12	だいじゅうに	4と8たすと12になるからです
21	第十二	だいじゅうに	第四中学校と第八中学校を統合するんだから、4+8=12で第十二中学校という名前を書きました。
22	四八	よつや	私は昭和50年八中卒業生です。自分の卒業した学校(名)が失くなくなることを大変さみしく思っております。過去に統合された学校は、全く違うつながりの無い新校名になっているようです。是非とも、中野の伝統や歴史・文化、住んできた人たちの思いを消すことのない配慮をお願いします。候補にあげた「四八」は、もちろん「四中」と「八中」の存続校であることを認識させ、読み方の「よつや」は、日本古来の数字の呼び方を重んじました。「八中」が「はっちゅう」と親しみ呼ばれたと同様に、新校も「よつや」「よんばち」など愛される校名になりますように。
23	はち四		八を先にするのが、なめらかにきこえましたので
<b>自然を連想させる言葉が入ったもの</b>			
NO.	学校名	よみがな	主な説明(理由)
24	桜野	さくらの	・毎年、中野区にたくさんの桜が咲くため。 ・新しい中学校に通う生徒たちの思いもたくさん増えるといいなと思ったから。
25	せせらぎ	せせらぎ	・近くに「せせらぎ公園」があり、「せせらぎ」という意味は、川がさらさらと流れるということと穏やかな気分になれると思ったからです。 ・妙正寺川になじみがあるので。
26	美空	みそら	子供たちの未来、仰ぎ見る空が美しく輝くものであるようにとの願いを込めました。
<b>元号が入ったもの</b>			
NO.	学校名	よみがな	主な説明(理由)
27	中野れいわ	なかのれいわ	令和最初のスタートの第0番学校としての思いを込め、地域名称にこだわらない名称として考えました。
28	令和	れいわ	・新しい時代にふさわしい。新しく希望に満ちた中学校のイメージです。 ・令和小学校がある ・書きやすい。 ・元号だから。
29	令和第一	れいわだいいち	令和の時代に統合する初めての学校なので、いつまでも記念に残るかなあ〜と。
<b>上記以外のもの</b>			
NO.	学校名	よみがな	主な説明(理由)
30	一路	いちろ	ウソ偽りなく、誠実を貫く。真っすぐな心を持って学生生活を送ってほしいから。(真実一路の四字熟語より)
31	東京文化	とうきょうぶんか	カッコイイ中学校の名前で、いい中学校になりそうだから
32	美並町	みなみまち	まちのかんじとみなみがあってがっこうにあうし、みなみまちはイメージきれいだからです。かんじは、うつくしいまちなみをイメージしました。
33	妙望	みょうぼう	・四中、八中両校の校歌に「希望」が入っているため、「望」を用いました。 ・四中、八中統合校ともに妙正寺川に面しているため、「妙」を用いました。 ・「妙」の文字には「すぐれている」という意味があり、「妙望」はすぐれた学生が育つことを望む意味があります。

#### 委員長

ただ今の説明について、意見・質問はあるか。なければ、一人ずつ感想を伺いたい。

#### 委員

私は「美鳩」を推薦したい。理由は、もともと小学校があり、響きが非常によく、生徒さんも穏やかな、実に楽しそうな学校になるのではないかと感じた。

委員

私は「鷺宮」を推薦する。鷺宮小と連携しているような気がするし、この地区で鷺宮というのは、私たちに非常に親しみのある地区であるので良いと思う。

委員

「中野れいわ」を追加候補として出した。令和最初でゼロから始まるという意味と、第四中と第八中の生徒というのは、礼儀正しい、真面目だという部分で、「礼」から始まるところからスタートしてほしいという思いを込めた。

現行の小学校と同じ校名があると附属の学校ではないが統合で考えた場合、中学校自体が今回で9校になってしまうので、小学校よりもより集まってくると考えると、一つの同じ校名になると排他的になってしまう。

また、地域の校名で考えると、一つの連携という部分もあるが、ほかの地域からも来る場合に、中野区のコンセプトとしては、広い地域との交流のシンボリックな中学校を目指すという考え方から、地域ではなく、元号から校名を考えた。

委員

私は「中野西」を推薦する。区全体で重ならないこと、また都大会に行ったり、高校の説明会の際に無難か、ユニフォームに入れる名称についても、ローマ字表記や英語表記でも、格好がよくバランスがとれるかと思う。略すと「西中」で、格好がよい感じがする。

委員

実は、正直なことをいうと、自分の中でビビビと来るものがなかった。客観的に考えて、この地域の方々がどれが良いのだろうと考え、やはり地名がついている方が納得してもらえるかという意味合いから、「鷺宮」、「若宮」、「美鳩」とした。

また、本当に目新しく、これから新しい学校に通うんだと子どもたちが新鮮な気持ちで、この学校に行きたいなと思えるような、そんな校名があったらいいなとは思ったが、なかなか自分でもそういう校名を考えつくことができなかった。

応募総数を見て57という数字、平均や基準があるのかわからないが少ない。この中から決めるのかと戸惑いも少しある。

委員

前回の委員会の際に、「十二中」が良いと言ったのだが、あえて自分では出さなかったが公募に出てきた。私は、一番は「若宮」が良いと思う。「鷺宮」も古い地名で、「鷺宮」という意見も多いが、どうしても「鷺宮」と出てしまうと、大和地区の中で反発も出るかなという思いも少しある。「若宮」は確かに鷺宮地域にあるが、第四中の住居表示も「若宮」で、そう考えると、大和地区の中からもそんなに反発も出ないし、なじみのある地名というところがあって、地名と学校名と、新しくできる学校というのは、なかなかその地名がつかない。南中野中、南台小は地名がついた。あえて地名を外しているような雰囲気があるので、私は、あえて若宮にできる学校なのだから、「若宮」で良いと思った。

委員

「白鷺」も良いと思うが、新しくできるのであれば若宮と鷺宮と両方の地名を残すという形で、「若鷺」が良いと思う。

委員

私も応募数が余りにも少ないので、少し驚いているのと、余りピンとくるものが実は無かった。この中からであれば、「若宮」が良いかと思う。

委員

私は、「鷺宮」を推薦した。理由としては、公立の学校の役割として、地域の子どもたち

の学び場であるとともに防災拠点としての役割もあり、地名を入れることで、どこにあるかわかりやすいと思った。

また、中学生は、いろいろ悩み多い時期であるので、鷺宮の地域、また歴史、人とのつながりから、今の自分につながっていることを感じることで、自分の存在意義がより強く感じられるのではないかと、そういったことを日々感じながら育ててもらいたい、という願いも込めて推薦した。

あと、「鷺宮」というのは、現在の地名で言うとエリアが限られるが、昔の地名で言うと「若宮」や、「白鷺」周辺も、「鷺宮」と昔は言われていたと聞いているので、歴史を感じるという点で良いと思った。

委員

私は、「中野西」を推薦した。中学校が統合した場合、隣が北中、緑野中、中野中となったときに、どういうふうには呼ばれるのか呼び名を考えた。そうするとしっくりくるのは「中野西」で良いと思った。

委員

私は、「せせらぎ」を推薦した。美鳩小だから「美鳩」を推薦したのではなく、音の響きがやわらかい、地名ではなく、新しい学校をつくるのだという大人側ではなく、子どもが新しく作っていくんだぞというイメージを持ってもらいたいので、昔ながらの校名よりも、新し目の感じで選んだ。

委員

私は「中野西」を推薦した。中野の西にあるという地域のことを知らない方も、場所が想像つきやすい。あと鷺宮も若宮、大和、白鷺などの地区の集まりとなるので、どの地域からも愛されるような校名となってほしい。選ぶ理由は、中野の西の地域が一つとなって、仲よく個性を大事にしながらか手をとりつつ進んでいてもらいたいという理由で選定した。

委員

私は1番の「鷺宮」だけ挙げたが、地名を学校名にしたい。理由は、地名だとわかりやすい点の一つと、その地域の子どもたちに地域のことを考えてもらうには、愛着を持ってもらえる、誇りを持ってもらいたい、そういう思いがあって、「鷺宮」と考えた。

委員

私も地域名を取り入れて、「鷺宮」「若宮」「若鷺」が良いと思った。略したときの音も、「さぎちゅう」、「わかちゅう」は良いと思った。

それから新しく校舎ができて鷺宮中学校だと近くに鷺宮高校があって、中高連携みたいな取組がやりやすいのではないのか、中野で初めての試みもできるのではないかと思った。

委員

私は、「中野西」を推した。新鮮味はないかもしれないが、知らないところでもイメージが湧きやすく、特定の地域、地名がついてしまうと、そうでないところに住んでいる方の思いが気になったので、全体的なイメージで「中野西」を選んだ。

委員

私の場合は、認識されやすい校名か、ビビッとくる校名のどちらかという思いがあった。そうなるとう消去法で認識されやすい、何々中学校と言われたときに「えっ、どこにあるの？」よりも、「あっ、中野にあるんだね」とわかるような校名となると、「中野西」あるいは駅名が良いと思う。駅名は地名よりも有名なもので、「鷺宮」は知名度が高く、認識されやすい。もしくは「中野西」が良いと思う。

委員

校長なので、今は推薦校名を申し上げないで、皆さんの意見を聞きながらと思っている。一つだけ思っているのは、中野区は小中連携ということで進めているので、連携小学校が統合することで複数校になる。ある小学校だけ何となく附属の小学校に見えるような校名は、避けた方が望ましいのではないかなと思っている。今、皆さんのご意見を聞きながら、また検討をしていきたいと思う。

委員

私は、「鷺宮」と「若宮」を推薦したい。「鷺宮」というのは、自分が住んでいるということもあるが、広い鷺宮の地域がイメージできると思った。何年か先に「鷺宮小」という校名がなくなると、中学校で「鷺宮」、高校は鷺宮高校があるが、残したい思いと、あと「若宮」は、地名が若宮ということで、多少「鷺宮」よりは和の方から来ている子どもたちにも、受け入れられるという気持ちで推薦した。

委員

応募数が少ないと、最初に見たときに感じた。もっと出てくるのではないかと思っていたが、応募された中を見て、まず、切っていったのは地名だった。結局、鷺宮や大和など、誰も住んでいる場所を第一に考えてしまうと思う。そうすると、その地域ではない子どもたちが、あるいは親が聞いたときに、やはり否定する。「何でだ」と思う。そういう意味で地名は使わない。地名ではなく、どういう校名でいったらいいか。中野区の西の方にあるので「西中野」。けれど小学校がある。そういう意味で「中野西」であれば、中野区の中で西の方にあるのがわかる。

何々中学校と聞いて、場所はどこだ。今までだと第四中、第八中と言っていたけれども、どの辺なのだろう。それでは、東西南北で西にあるイメージが、地域的な部分がはっきりここだとわからないが、あっちの方だというイメージができるところで、「中野西」が良いと思った。

委員長

他に補足意見はあるか。

なければ、委員から出てきた校名の三つについて、1番目の「中野妙正（なかのみょうしょう）」について伺いたい。

委員

応募の中にも、妙正寺川に関連する校名が入っていたが、確かに第四中と第八中の脇に流れている川で、高齢者の方からも、ぜひ川の流れという意見があった話も聞いている。杉並区にも流れているが、特に第四中は校内に奈半利町流れているので、「中野妙正」という校名も良いと思い、新たに出した。

委員長

2番目の「中野さくら」を出していただいた委員が欠席なので、理由を代読すると、桜野から連想しました、金八先生です、ということである。

3番目の「明和（めいわ）」について伺いたい。

委員

新しく、明るくしていくということで、生徒が学校の中で、あるいは地域の中で明るく健康に過ごせれば良いと考え、そのためには学校全体が和をもって、友達関係などうまくやっていけるような学校であれば良いなという理由で、新たに出した。

委員長

続いて、校名の絞り込みの方法について協議したい。

統合新校の校名については、どういう形で候補を選定していくか、どう絞り込んでいく

か意見を伺いたい。

委員

絞り込みということは、公募結果に対して各委員の推薦がなかったものをもう除外と考  
えて良いのか。

委員長

それも含めて、協議したい。

この学校名がいいという形での絞り込みではなく、この応募 33 校名と委員から追加さ  
れた 3 校名の 36 校名の中で、委員の推薦がなかった校名についてどうするか、除外して  
よろしいか。

<異議なし>

委員長

それでは、委員の推薦がなかった校名については、除外する。

委員

提案だが、地名が入った校名にするのか、それ以外の校名にするのか、どちらが良いか。

委員

地名でも、町の校名か、それとも「西」とか「妙正寺川」とか一体的な校名に分かれる。

委員

地名が入っている校名が良い。

委員

「中野西」、東西南北にするのは嫌だ。中野東中も中野坂上にできるのだから、中野坂上  
の校名をつければ良いと思っていたのにつかなかった。だから地名をつけても良いと思っ  
た。「若宮」は、第四中が若宮だから違和感はない。中野区はいろいろな分け方で、北部、  
中部、東部、南部、鷺宮、と分けられるので、「鷺宮」も良い。「鷺宮」だと、大和町がどう  
かと思ったので、「若宮」も良い。ただ場所がどこかわかりやすいのは、電車の駅名だと思  
う。

委員

それはある。気になるのは大和というのが小学校統合で美鳩ができた。「大和」と「若宮」  
に続いて、「美鳩」をつけて、今回「若宮」があると、候補に挙がらなかった「大和」が埋  
没してしまったような感じがするので、町名は外したい。

委員

「鷺宮」だと、小学校名と中学校名が同じではないが、逆に高校名があるから、高校から  
見たら附属みたいに見えてしまう。

委員

さきほど、「若宮」が良いと言ったが、16番の「若宮台」でも良い。

委員

確かに若宮の地域にあって、川から見れば高台にある学校なので、この校名も一つの手  
かと思う。

委員長

校名候補を分けるのに、委員から、地名あるいはその他の校名に分けたらどうかという  
意見が出たがどうか。まず一つの分け方、範囲、その方法として地名、その他という2分類  
にしたらどうか。意見を伺いたい。

委員

皆さんの意見を聞くと、「鷺宮」が6名、「中野西」が6名で、「若宮」が3名いる。あと

は大体1名ずつなのだが、もう地名で検討した方が早いのではないか。

委員長

人数的な部分で、地名で決めたらどうかという意見が出たがいかがか。

委員

基本的には子どもたちが通っていて、子どもたちが思いを持ってやるということ、私たちはここで考えていかななくてはいけない。地域だけとか、無難にという形の発想を入れるというのは、どこに忖度したのかという思いがある。

やはり子どもたちが胸を張って、新しい学校として、令和最初の学校として通うのだというところで、私たちもそこを酌んであげても良いかと思う。もっと意見を出した方が良い。

委員

70年ほど前に、第八中ができたり、第四中ができたり、できた段階では単純に創立された順番で、区内だから第一中、第二中、第三中、第四中、第五中、第六中、第七中、第八中とついた。そもそも「八」だったり「四」だったりすることに、何か意味があったのかというと、行政順だったということである。そう考えると、わかりやすい、都大会等へ行ったときに困らない方が良い。

あと、小学校と中学校と違うので、小学校だと「さわやか」という言葉が入っても、7歳から12歳までで制服はなく、やわらかい印象で平仮名が入っても良いと思うが、中学校は制服があるので、かっちりした方が良いかと思う。

委員

何回か議論して校名を決めていくので、あまり最初から分けなくて、今回は、ある程度委員から意見が挙がった校名に絞って、また、それぞれもう少し検討をして、次のステップに進むので良いと思う。まだ、この第一段階で地域だ、地名だ、何だとしなくても良い気がする。

委員

先生に聞きたいが、特に今年入った1年生から新しい学校になるが、1年生の中からこんな校名が良いみたいな会話などあったか。正直言って、せめて1年生の生徒分ぐらい応募校名が出て良いと思うがどうか。もし時間があるれば、みんな新しい学校に対して、校名について夢を持っているか話してみてもどうか。意外と夢を持っていないか、「西で良いよ」と言うかもしれないがどうか。

委員長

今の学校として見た場合にはどうか。

委員

応募箱があったが、子どもたちからの応募というのはほぼなく、地域の方が応募していた。子どもたちは、そこまで強い思い入れはないかもしれないという感じがする。

委員

そうすると、本当に無難な方向でいくか。

委員

36校名を、各委員がどれが良いか三つぐらい出して、それに対して意見をまた言うことで良いのではないか。今日はここまでにしなないと、なかなか先に進まない。

委員

質問だが、校名は統合委員会の中だけで考えるのか。実際に通う、今の小学5、6年生の意見はとらないのか。確認だが、ある程度絞った上で意見を聞くのはどうか。

委員長

この応募用紙は小学校にも配布し、応募した結果である。

委員

応募された校名に関しては、これまでの他の統合ニュースに出ていたが、さらに絞り込む前段階で、子どもの意見を聞くタイミングがあるのかを確認したい。

委員長

子どもの意見を聞くタイミングはニュースに出す前か。

委員

小学校統合時のニュースには、たしか応募校名が全部網羅され、そこからさらに絞った10校名ぐらいがまたニュースに載ってという流れだったと思う。小学校の場合は、子どもに対して意見を求める場がなく決まった。中学校の場合は、ある程度判断がつく年齢なので、意見を聞けると思うがどうか。現中学生に関しては、1年生以外は卒業してしまうがどうか。

委員長

どこの段階で、子どもたちの意見を聞くと考えているか。

委員

今の子どもたちは、どんなイメージを持っているか、1回聞くのはどうか。

委員長

第一段階、絞ったところか。

委員

ある程度、地名をとるのか、全く新しい校名をとるのか、流れが見えてくるのではないかと思う。

委員長

聞いた意見を、どのように統合委員会で採用をしていくか考えているか。

委員

方法はいろいろある。小学校に協力を仰がなければならないが、保護者が動くことはできると思う。

委員長

今、第一段階での絞り込みをした後、小学校で子どもたちの意見を求めて先へ進めていったらどうかという意見が出たがどうか。

委員

実際に入っていく5、6年生、中学1年生たちが、校名に興味を持って意見を言えるのかどうなのか、あれば応募していたと思う。絞り込んだ校名を見てもらい、子どもたちに意見を出してもらうのは良いが、良い校名がないから、新たな校名を出してもらうのは応募期間の締め切りの意味がなくなるので、「なし」というルールであれば良いと思う。

委員

今の意見に私も賛成で、やはり締め切った以上、子どもたちから新たに出てきた校名を採用するのはどうかと思う。

もう一つ、今、校名に地名をつけるのか、そうでないのかという二つに分かれているが、そもそも分けるのもどうなのか。例えば、地名が入っていても、入っていなくても、委員の票が多いもので選びましようとなったら、その中には地名が入っているのもあり、地名が入ってないものもある、そういう選び方があっても良いし、今、地名が入るかどうかの議論になっているがどうか。

#### 委員長

小学校の子どもたちに直接聞くのか、それとも先生に意見をまとめてもらうのか。

#### 委員

一番簡単なのは一覧表を廊下に張って、1人1個ずつシールを張ってもらえば、どれが人気が一番なのか一目でわかる。地名から選べ、どちらか選べではなく、単純にその一覧の中から人気がわかれば、地名系が人気なのか、違うものが人気なのか、子どもたちの意見を酌み取って、統合委員会で校名をつけてあげる、参考資料としてあればと思う。

この機会に新しい世界が見えるような学校をつくってほしい、単純に自分の子どもが通うので、与えられたものではなく、何か開けてくるものを子どもたちに見つけてほしい。こういう機会は、一生にあるかないかだと思うので、参加したんだよという気持ちで、もう一歩踏み込んでくれれば良いかなという気持ちで聞いた。

#### 委員

今の話は、小学生に向けた話だと思うが、今までの中学校の統合委員会資料などを見ると、卒業していく子どもたちが閉校するというところで傷つくような状況にある。その中で、次の標準服を決めたりするところに、卒業をしていく子どもたちが参加していくと、自分の中で折り合いがついていくということを見た。

今、小学生に向けて自分たちが入る学校のことだよという話があったが、ここの土地のお子さんたちは、今の小学生だけでなく、乳幼児も、これから生まれる子どもたちも全てだとしたら、今の中学生が考えたことを聞いてみるのも良いと思った。ただ忙しく、勉強が第一だが、一つの経験にもなるし、自分の中での中学のおさめにもなると思うので、意見としては、小学校だけではないところで、考えていただきたい。

#### 委員長

今、1回絞り込んだ状態で小学校及び中学校に、生徒の希望というのではなく、良いなというような意見をとってみてはどうか。その意見を含めて、今後、少し絞り込んでいけば、全体的に形としては、良い方向へ行くのではないかと感じるころはあるが、やってみる価値はあると思うかどうか伺いたい。

#### 委員

やってみる価値はあると思う。こんな言い方は悪いが、私たちは、学校の中で生活している。ある意味、地域の施設の一つとして捉え方もあるし、有事の際の避難の場所といったところもある。統合し、実際動く当事者は子どもたちで、今の段階では当事者意識というのは子どもだから無理なのだという言い方は変だが、少し希薄で他人事になってしまっている。中学校の統合としては、今回最後なので、良い事例をもたらせるチャンスの可能性もあり、子どもたちの意見に触れることも大事ではないかと思う。

#### 委員

子どもたちに聞くことに反対しているわけではない、意味はあるという気持ちもある。例えば、四中生と八中生に聞くとすると、四中生からすると鷺宮は反対ではないかと思う。八中生の方に聞くと「鷺宮だよ、絶対」となるのではないか。四中生と八中生の人数の差もあるので、どういう聞き方をするか。

私たち委員が絞り込むというのは、大人としての部分としては、今までの意見の中で地域の配慮があったり、地域の町名という部分も含めて、また絞り込みましようという話があったと思う。大人として、こういう理由で、こう選んだんだよと説明できるのが、この会ではないかなと思うので、絞り込んだ方が良い。単純に多数決ではないと思う。

#### 委員

子どもたちに聞いても、最後に決めるのは、私たち委員ということは変わらない。だから、子どもさんたちに尋ねるときに、しっかりとそこを伝える。例えば小学生が、自分が選んだのにそれが選ばれなかったという思いを抱く子もいる。それぞれ子どもなりの思いがあると思うので、そこが先生方の負担になるのか、うまく進んでいくということもあるかと思う。

委員

確かに子どもたちが選べる、自分たちで選んだという意識を持つことはすばらしいと思う。自分の学校の校名などに誇りを持つのは、やはり中学になってからだと思う。今、小学校にもいう話が出たが、これは中学校で、これだけ絞られた校名があるから、みんなで1票考えてくれないかというやり方で、先生方が教育の中でできないか。意見を集めるのは大変だが、どのくらいの時間があればできるか聞きたい。

これから3月までは忙しくなり、先生方も大変だが、自分たちの学校の自覚を持った中学生に参画していただきたいと思う。

委員

子どもの意見を聞くと聞いていて、オリンピックのマスコットキャラクターの投票のことを思い出した。小学校で3種類の中から選んで投票するということがあり、ミライトワとソメイティに決まったが、妖怪ウォッチのようなイラストと、狛犬のような日本風と3種類があった。何となく子どもたちは妖怪ウォッチのようなイラストが人気かと大人は言っていたが、意外と無難なところにおさまり、案外意外だったことを思い出した。子どもたちも、鷲宮の子には「若宮の方がいいよね」と、割と無難なところにおさまる気もするので、子どもたちの意見を聞いてみるのは、一つの決定の裏づけとして、私たちの安心材料として意味はあるのかと思う。

やはり大人として未来ある子どもたちに対し、祈りを込めて提供するということが何事でも大切だと私は思っている。例えば子どもが履く靴や傘など、子どもに選ばせてデザインのヒラヒラしたものを持たせる。子どもが選ぶことは大事だし、自主性も、今の時代に必要なことだと思うが、やはりそこは安全なものであったり、変に目立って変な人に声かけられないような服装だったり、そこはある程度、大人が一線を引いて、こう決まったよ、これから頑張るんだよ、同じ地域に住んでいる私たちも応援するからね、頑張ろうねという気持ちを託す、手渡すという意味合いで、かちっとしたものを決めて渡す、堂々とした気持ちというか、おもねり過ぎず、でも意見は聞きつつみたいな気持ちで、ドンとしたものを「どうぞ」と渡すと良い機会になるのかと考える。

委員長

小学校及び中学校に、絞り込んだ形の校名を子どもたちに見てもらって、学校は大変だと思うがその評判や意見を聞いてもらって、それを参考に委員会で考慮しながら、さらに絞り込んでいく。今、オリンピックの三つの候補について小学校で投票した話を聞いたが、どこまで絞り込んだ形で生徒に意見を聞くか。1回での絞り込みで10個くらい絞った形が良いのか、三つ、四つの程度まで絞ったところで意見を聞くのが良いのか、その辺も、出てくると思うが、まず小学校、中学校の生徒に意見を聞くということによろしいか。

事務局

委員の方々の意見はわかったが、委員会には、小学校の校長先生がメンバーにいないので確認をする必要がある。対象学年は5年生、6年生に絞り込むかを決めていただくのと、小学校には「こういったことで決まりましたが、いかがでしょうか」とお伺いという形で確認するので、どこまでやってもらえるか。

統合委員会の中で鷺宮小、啓明小、西中野小、美鳩小の四つの小学校のPTAの皆様方が委員に入っているのです、その4校にお話を持っていくことで良いか。

また、中学校については、この場に先生方がいるので、1年生から3年生までできるのか、統合委員会の中でまとめていただきたい。

委員

どういった傾向の校名がいいかを見たいと思うので、学校側で、どこまでできるかわからないが、紙を張り出して、良いと思うものにシール1枚を張る簡単な方法で、数ではなく傾向を把握できれば良いのではないか。

委員

中学生は、良いと思う校名の根拠をしっかりと述べるができる。オリパラのときは、クラスで一つに絞って、そのときに根拠をしっかりと小学6年生に考えさせた。なぜこれがいいのか。ここで心配なのが、「これがいい」にならないようにしないといけない。つまり多数決ではない。私たちが三つか、四つか、五つか選んだときに、なぜ地域の大人である私たち委員がこういう選定理由で絞り込んだことをしっかりと子どもたちに示す必要があると思う。子どもたちも、これが良いと思った根拠、理由を書くことができると思う。

あと、もう一つ大事なのは、私たち教員も多数決ではない。なぜこれが良いと思ったのかということ、しっかりと明確に示さないといけない。本当に四中生の方が人数が多いので、地域といったときに、「鷺宮」は選ばないと思う。やはり地域性、例えば、若宮は身近だしということが起こり得るので、決して数ではないということ、しっかりと子どもたちに伝える。なぜこれが良いと思ったのか、大人の思いも感じながら選ばせる、考えさせたいなと思う。

委員

一人一人がしっかりと考えるという機会をいただけるのであれば、教育的価値はあるかと思うので、一人一人に紙を渡して、一人一人が書いて、一人一人が提出する。そこに意義があるのではないかと思う。みんながこうだから俺もこれでいいやというのはやめてほしい。一人一人がしっかりと考えて真剣に答えるというスタイルをいただけるとありがたい。

委員

美鳩小になるときに、若宮と大和の校名をつけないということで美鳩になったので、美鳩小の子どもたちに聞いたときに、その中に「若宮」というのがあったら、なぜ「若宮」が入っているんだ、「大和」はないのか、するいじゃないか、大人はするい、あのときにだめだと言ったのに、こんなところまで入ってきたということになりかねない。美鳩小の場合は、校長先生に聞いていただいて、その辺を考えないと子どもたちを傷つけてしまうことになりかねない。

委員

同意見で、特に大和に子どもを通わせていた保護者側としては、大和を統合するときに、シンボルのあの大木を切り倒した。それは一緒に新しい学校をつくろう、美鳩という学校をつくろうという思いがあって、若宮も大和も自ら捨てて統合した。そのために大木も切り倒したという思いでやっていたので、「若宮」と出たら、「大和」が埋没してしまうのではないか、絞り込みの中で考えたという部分は、しっかりと説明してあげる必要があると思う。

委員

質問だが、校名を決める際に、地名を例えば使わない、これはやめようというのは、これだけ統合を進めてきたが、その統合委員会の中で方針を決めてきたというイメージで良い

のか。全く新しい校名にするべきだというのが、基本方針に実はもう行政の中にあつたというわけでもないということか。

事務局

基本的にはないが、現在ある学校名については、あるいは過去については、当然使わないことで進めてきた。

委員

現在ある校名は使わない、基本的に使わない。

事務局

それぞれの統合委員会で決めていただき、基本的には現在ある校名、あるいは過去あつた校名は使わないという原則があるが、それ以外については委員会の中でまとめている。

委員長

今までの意見をまとめると、小学校、中学校の児童・生徒に意見を聞いた方が良いのではないか。その意見を一つの意見として参考にし、我々の中で考慮しながら、絞り込んでいく形の方法で、よろしいか。反対意見はあるか。

委員

時間的に、中学校に頼むとなると、2月までに決めるには、ある程度選定をされていないと厳しくはないか。これだけあると時間的なスケジュールはどうか。

委員長

中学校で聞く場合に、幾つぐらいの候補を出せばやりやすいのか。

委員

第八中は、例えば投票形式みたいなものであれば、すぐにできる。ただ、理由まで挙げて、例えばある校名、「中野西」について、こういう理由でよいみたいなことを一つ一つ、この資料にあるような形で整えると、簡単にはできない。

また書かせ方も少し慎重にやらなくてはいけないと思う。例えば、フリーに話し合せて、この校名がいいね、あの校名がいいねみたいな形でやってしまったり、あるいはシールを貼る形だと、第八中の総意で、この校名が多かったとして、結果が全然違っていたりするのであれば、あれは一体何だったんだとなる。やはり一人一人、こういう新校に向けて校名を考える、中心になるような考え方、あるいは未来に向けて夢のある、あるいは発展性のある、第四中と第八中が統合するのを、在校生や卒業生、これから入ってくる小学生、全て関わる人たちの気持ちも考えながら一つ選んで、その理由を書くような指導を入れてからやらないといけないと思う。

こういう形で、中学生に一つ挙げて理由も書かせましょうというような、共通なものを示していただくとありがたい。

委員長

中学校に頼む場合、来年初めぐらいであればどうか。

委員

一人一人が考えて、丸をつけて、その根拠を書いて出すというだけであれば、5分、10分です。集計は、申しわけないけれども事務局にやってもらう形であれば、難しいことではない。例えば、コメント数の多い、「中野西」「鷺宮」「若宮」「若鷺」の上位四つ、また、「若宮」という校名については、「大和」という校名との関係があるので、「鷺宮」「中野西」「若鷺」の三つから選ぶのであれば、すぐにできる。本日の第一段階の校名全部を見せて選ばせるのは苦しい。

委員

最終的に私たちが幾つ選ぶかによるが、五つ程度選んだ上で、子どもたちに聞く分には、教職員にもその趣旨、意図を伝えられ、しっかり考えさせることができる。まずは一旦、次の回になるかもしれないが、さらに1回絞った上で、子どもたちに聞く形が時間的にはかからない。1時間あれば十分できる。

委員長

現段階の校名全部を学校に掲示するのではなく、幾つかの数に絞り込んだ上で、最終的に子どもたちの意見を考慮し、決めていきたいと思う。

今日の1回目の絞り込みとして、どの委員からも選定されなかった校名について、除外でよろしいか。

<異議なし>

委員長

では校名候補から除外するのは、2番「鷺ノ宮」、6番「東鷺宮」、7番「みはと」、10番「妙正寺川」、11番「妙正寺リバーサイド」、12番「大和やよい」、13番「若草」、17番「若宮令和」、19番「十二」、20番「だい十二」、22番「四八」でよろしいか。

委員

私は、21番「第十二」を推薦したがおろしたい。

委員長

では、21番「第十二」をおろす。また、22番「四八」、23番「はち四」、30番「一路」、31番「東京文化」、32番「美並町」を除外するがよろしいか。

<異議なし>

委員長

委員より追加された三つはどうか。

委員

追加した「中野妙正」は、除外された「妙正寺川」、「妙正寺リバーサイド」、「妙正」という言葉を包括する形で挙げた。「妙正」が残っているので除外でも良い。

委員

両方を一括りにして、中野がつくつかつかないかなので、アンケートで聞くときは同じ並びで聞くのはどうか。

委員長

まだ、そこは後にして、委員より追加された三つを入れておいて良いか。

委員

事前配布の中に入っていなかったなので、これを含めて考えるべきではないか。

委員長

絞り込みし、委員より追加された三つを入れて20個になった。絞り込みの段階は、今日はここまでにして、次回にもう少し絞り込む。生徒に対するアンケートのやり方も含めて、できれば年明け早々には学校にアンケートを依頼できるのではないかと思う。

委員

ほかの地域に同名校があるのも抜かして良いのか。

委員長

ほかの地域に同じ校名の学校があるので、次回までに考えておいていただければと思う。では、次に校名募集の結果についての資料の取り扱いについて、事務局から補足説明す

る。

事務局

本日の結果について、統合ニュースに掲載するが、応募結果及び委員より追加された三つの校名を公表ということで良いか確認をしたい。

委員長

統合ニュースには、応募結果及び委員より追加された三つ校名を掲載することで良いか。

<異議なし>

委員長

統合ニュースはいつ発行するのか。

事務局

今回の募集した結果は、こういう応募がありましたということで、12月か1月で考えています。

#### 議事(2) その他について

委員長

それでは、議事(2) その他ということで、標準服検討部会及び次回の統合委員会の日程について、事務局から説明する。

事務局

第1回目の標準服検討部会を1月7日に開催した。部会長及び副部会長が決ったので報告する。部会長に竹之内委員、副部会長に亀山委員にお願いした。第1回目では、事業者の選定の方法と今後の検討の進め方、標準服のコンセプトについて協議し、引き続き来月も検討する予定でいる。詳しく決まったら統合委員会の都度、報告する。

次回の統合委員会の日程は、12月18日水曜日、18時30分から野方区民活動センターで開催する。改めて開催通知を送付する。

委員長

以上で本日の統合委員会を終了する。

午後8時15分閉会